

ゆっくり・ゆったり・優雅に

武家屋敷とツル、そして語り部の言葉で出水をもっと知る

鹿児島県北西部にある熊本県との県境にある町です。北部の荒崎地区には、毎年10月から3月まで1万羽以上のツルが越冬のためシベリアからやってくる世界有数のツル渡来地です。その昔は、肥後との国境であったため、1600年頃から30年の歳月をかけて外城（とじょう）である薩摩最大の武家屋敷群を造り、国境警備のため屈強な武士を住まわせていました。住宅兼陣地ともなるこの場所は「籠」と呼ばれ、現在でも武家門や玉石の石垣が続く江戸時代の街並がほぼ残っています。観光牛車に乗ってゆったりと武家屋敷を回ってみませんか。



出水籠武家屋敷

出水市観光マップ



武家屋敷遊覧コース



観光牛車は武家屋敷群内の一周1Kmを約25分で回ります。その後牛車茶屋でお茶とお菓子のサービスをいたしております。また陣羽織を着用し記念写真を撮ることも出来ます



営業：土・日・祝祭日 11:00 ~ 15:00
MENU：お茶 珈琲 ぜんざい うどん かき氷(夏場のみ)など